

サザンクロス大学への協定校留学 July.

若林 初花

はじめに

オーストラリアでの留學生活も、ついに折り返し地点を迎えました。やっと生活にも慣れてきたところで、もう終わってしまうのかと思うと、とても寂しい気持ちになります。そんな今月は、私のオーストラリアでの一週間の様子を振り返ってみたいと思います。

Monday.

現在の学期 (Term 3) では月曜日・火曜日・木曜日に授業があります。月曜日は午後 3 時から 4 時までのオンライン授業です。週に 3 日しか登校しないため、オンライン授業の日もなるべく学校に足を運ぶようにしています。私の住んでいる場所から学校までは徒歩で約 40 分。ちょうどいい運動にもなっています。授業では、主に課題の詳細やその進め方について先生が丁寧にレクチャーしてくれます。

Tuesday.

火曜日は 4 時から 2 時間の対面授業があります。それまでの時間は、スーパーに買い物に行ったり、海辺を散歩したりして過ごします。今週は友人とカフェに行きました。バスで 40 分ほどの場所にあるレトロなカフェで、内装がおしゃれだけでなく、月に一度古着マーケットも開催されているそうです。私は、サラミとチーズを挟んだベーグルと抹茶ラテを注文しました。オーストラリアの抹茶ラテは、日本のものとは違って少し苦味が残っていて、また違った美味しさがありました。



Wednesday.

水曜日はアルバイトをしました。5月に二つ目のバイト探しをし、現在寿司屋でも働いています。オーストラリアの寿司は“Australian Sushi”とも呼ばれ、日本の寿司とはかなり異なるスタイルが主流です。私が働いているお店でも、日本では見かけないようなユニークなお寿司が多くあります。アボカドを巻いただけのロールや、ご飯が外側にあり、チリソースがかかったチキンロールなど、オーストラリア人の好みに合わせたネタが多く、最初はとても驚きました。私はホールスタッフとして働いていますが、お客様からは「ここのお寿司が一番美味しいよ」や「ここのお店のスタッフみんな優しくて、笑顔が素敵だよ」といった嬉しい声をたくさんいただきます。そんな言葉を聞くたびに、働いていて良かったと感じます。



Thursday.

毎週木曜日は、家の前の広場でマーケットが開かれるため、朝7時になるとライブ音楽が流れてきて、それに起こされます。授業は12時から14時までであり、そのあとは図書館やラウンジで17時まで課題や勉強をすることが多いです。また、17時から1時間のオンライン授業を受けたあと、帰宅することが毎週木曜日のルーティーンになっています。

Friday.

金曜日はアジアレストランでのアルバイトがありました。週末日の金曜日は、いつも以上にお店が混み合い、とても忙しい一日でした。この日はスタッフが少なく、店長1人とアルバイト2人でなんとか乗り切りました。店長はとても優しい人で、どんなに疲れていても、私たちのために締め作業後に豪華なまかないを作ってくれます。その店長の温かい料理で、疲れもいつの間にか無くなっていました。

Saturday.

毎週土曜日は寿司屋で1日中働いています。お店は11時に開店し、閉店は夜の8時半。スタッフは朝10時から夜9時ごろまで勤務します。現地のお客様はお寿司をお菓子感覚で楽しむ人が多く、3時や4時にもたくさんのお客様が訪れます。特に土曜日は、家族連れが多く、とても賑やかです。時々、「これはなんと読むの?」と日本語を指さして聞かれたり、「日本のどこから来たの?」と話しかけられたりして、フレンドリーなお客様との交流があり、働いていてとても楽しいです。

Sunday.



日曜日は友人と一緒にクジラを見に行きました。7月～8月は Whale Watching に最適な時期で、この日もたくさんのクジラが見られました。近くで見ることにはできませんでしたが、とても近くでイルカがジャンプする姿を見ることができ、感動的でした。そのあとは、海辺のカフェでランチをしながら、ゆっくりとお話をしました。



おわりに

オーストラリアでの生活も後数ヶ月だと思うとやはり寂しい気持ちになります。それでも、今月もたくさんの経験を通して、もっとこの時間を大切に過ごしたいと思えるようになりました！来月もまた、新しい出会いや出来事があることを楽しみにしています！！